



記念レセプションで開会のあいさつをする大原委員長。乾杯の発声は一法真澄さん(右)



## 結成25周年記念レセプション

大会1日目の夜に、大阪自治労連25周年記念レセプションを開催し、自治労連、大阪労連、民主体など各界の来賓や、歴代役員OB、各単組役員など200人を超える人が参加しました。レセプションのオープニングは、「うるま御殿」による沖繩民謡。衛都連元委員長の一法真澄(はしのり しんしょう)さんの発声で乾杯。大阪自治労連結成25年の歩みを振り返るDVDも上映しました。お祝いに駆けつけていただいた民間労組や民主団体、役員OBから期待と激励の言葉をいただきました。

## OB、各界からも200人が集う

### 2015年度の大阪自治労連の役員

この1年間、よろしくお祈りします

- ▶執行委員長 大原真(松原市職労) ▶副執行委員長 荒田功(東大阪市職労) / 前田博史(吹田市職労) / 市本逸也(枚方市職労) / 中山直和(大阪市労組) / 丹野優(堺市職労) ▶書記長 中島早登司(寝屋川市職労) ▶書記次長 渡辺真千(羽曳野市職労) ▶執行委員 神村鈴江(羽曳野市職労) / 野寄法彦(大阪府職労) / 宮崎順子(吹田市職労) / 山本桃代(大阪府職労) / 佐野良二(堺市職労) / 鴻村博(本部) ▶会計監査委員 西田正幸(社保労) / 寺田俊一(和泉市職労) / 伊場克彦(吹田水労) ▶婦人部選出執行委員 土田敦子(吹田市職労) ▶壮年部選出執行委員 山本久夫(堺市職労) ▶公企評選出執行委員 植本真司(堺市職労) ▶関連評選出執行委員 仁木将(本部) ▶地協選出執行委員・大阪市内 川津匠(大阪府職労)、堺・阪南 岸岡晃三(堺市職労)、中河内・河南 小西誠(羽曳野市職労)、北河内 竹村修(交野市職労)、北摂 浅井久二(豊中市職労) ▶特別執行委員 猿橋均(羽曳野市職労) / 橋口紀塩(大阪府職労) / 小山国治(大阪府職労) / 有田洋明(大阪府職労) / 川崎隆(本部) / 久保貴裕(本部)

大会に寄せられたメッセージ・祝電(順不同・敬称略)

大阪府市町村職員共済組合 / 大阪府市町村職員年金者連盟 / 日本自治体労働組合総連合共済会 / 自治労連秋田県本部 / 若手自治体労連 / 青森自治労連 / 自治労連福島県本部 / 茨城自治労連 / 自治労連千葉県本部 / 自治労連埼玉県本部 / 東京自治労連 / 静岡自治労連 / 自治労連愛知県本部 / 長野自治労連 / 自治労連近畿ブロック協議会 / 自治労連鳥取県本部 / 滋賀自治労連 / 京都自治労連 / 兵庫自治労連 / 奈良自治労連 / 和歌山自治労連 / 自治労連愛媛県本部 / 自治労連岡山県支部 / 広島自治労連 / 山口自治労連 / 徳島自治労連 / 高知自治労連 / 長崎自治労連 / 大阪労連大阪府地区協議会 / 阪南地区協議会 / 豊能地区協議会 / 北河内協議会 / 東部地区協議会 / 阪南地区協議会 / 河内地区協議会 / 東大阪労連 / 八尾労連 / 柏原労連 / 堺労連 / 大阪労連共済会 / 国労大阪地本 / 自交総連大阪地連 / 全印総連大阪地連 / 建交労大阪府本部 / 全港湾築港支部 / 全港湾阪神支部 / 年金者組合大阪府本部 / 福祉保育労大阪地本 / 金融労連近畿地方協議会 / 大阪国公 / 生協労連大阪府連 / 通信労組大阪支部 / 全国一般大阪府本部 / 国家公務員労働組合大阪地区連合会 / JMUIダイキン工業支部 / JMUI大阪府地方本部 / 新日本婦人の会大阪府本部 / 原水爆禁止大阪府協議会 / 日本共産党書記局長・参議院議員 / 山下芳生 / 日本コリア協会大阪 / 大阪商工団体連合会 / 日本機



育成などの声を出して職場の独自要求を作成。採用枠を増やしている(高石)「非正規職員の夏期休暇1日増や妊産婦の通勤緩和に自動車と2輪車使用を認めさせた」(豊中)「成果主義が相対評価になり、当局にアンケートを実施させた。向上心につながらないなど否定的回答が多数、評価のための仕事から住民のための仕事にしなければ」(府職労)「超勤が昨年比で1・5倍に、市長に組合として意見具申。当局も『看過できない』と7時に全員退庁の取り組みをはじめた」(八尾)「20時間

以上の超勤手当不払い職場があった。当局に謝罪させ、不払い分の手当てを支給させ人員増も」(門真)「自然災害に対応できる現業職員は必要。人員採用につなげたい」(現評)などの意見や「非正規職員との格差は許さない」との発言が多くの単組からありました。

### 住民との共同あってこそ 要求は前進する

住民との共同では「住民のための病院を取りもどすため、地域団体や自治会を訪問」(府職労)「学校給食をよくする会など市民団体とともに、委託提案に反撃。1年間先送りさせた」(和泉)「保育園5園民営化に対し、保護者・OBや市民団体とともに反対署名48000筆を集め、一時ストップさせている」(吹田)「集団的自衛権行使容認反対に一点共同で350人の集会とデモ」(高槻)「市長選でつくったつながりで、きずなアンケートに取り組み」(堺)「商工会議所にきずなアンケートの訪問先を紹介してもらった」(枚方)など、数多くの取り組みの発言がありました。



# 一歩も引かず 断固 たたかう



大会冒頭、大原委員長は「地裁で市労組組合事務所裁判の完全勝利判決が下された。しかし橋下市長は控訴すると言っている。一歩も引かず断固たたかうことをこの場で確認したい」と述べ、「二度と赤紙は配らない。の原点に立ち安倍内閣の壊憲を許さず、職場要求の実現に全力を尽くし、統一地方選挙で維新政治を退場させ住民の期待に応える自治体建設のため勇躍邁進しよう」と訴えました。

### 2015年を 「維新型政治総退場」の年に

9月10日の大阪市労組組合事務所裁判の完全勝利判決を受けて、「2年半にわたる裁判傍聴、署名、カンパ、宣伝行動を続けて世論の力で勝利した。『上告するな』の運動に全力を」(市労組)「維新市長2期目で独裁・ブラック自治体化が深刻だが、『独裁許さない』と、市民と共同の取り組みを進めたい」(松原)「事務所裁判判決の翌日には、職場で判決が話題になった。この判決を励みに市長の不当労働行為とたたかう」(泉佐野)「泉佐野のことを自分たちのこととして、学習・宣伝をしている。来春の市長選でも一体で取り組む」(貝塚)「労使合意なしで進む職場つぶしでは、市民・職員の権利は守られない。来年7月が市長選、維新市政退場の最後は守口で締めた」(守口)と、橋下・維新の会と維新型政治の総退場への決意が

相次ぎました。

### 地道なコミュニケーションが 仲間を増やす力に

「なかなか組合員増に直結しないが、賃金闘争で他労組組合役員に署名集めを依頼したら集めてくれるなど、職場が少しずつ変化している」(府職労)「昨年の市長選の『堺はひとつ』や『住民の繁栄なくして自治体労働者の幸福はない』に共感して加入する人がいる」(堺)「雇用不安を団結のエネルギーにしたい」(吹田関連)「おきプロNEXT」の支援に感謝、青年のエネルギーを来年のNPT行動につなげたい」(青年部)「組織強化委員会に青年に参加してもらって意見を聞き、労働組合に理解を深める人を増やしている」(富田林)と、組合を知らせ、仲間を増やす報告がされました。

### 「住民と自分のために」 いい仕事をするために

職場の人員削減が進み、過密労働がすすむなかで「労使合意なしで、管理職範囲にされた。交渉ルールを守らせ、組合員資格を取り戻したい」(泉大津)「市長の提案する『子ども園構想』に対して、保育で大切にするとは何かを職場で本音で語り、幼稚園職員や本庁の職員とも情報交換している」(泉佐野)「トップダウンで職場がギスギスする中、職場懇談会を開き仕事や休暇、後輩の